

# 稲畑産業株式会社 (東証一部：8098)

個人投資家向けセミナー資料

2019年1月11日

代表取締役社長 稲畑 勝太郎

1. はじめに、個人投資家の皆さまへ
2. 自己紹介&会社紹介
3. 事業の概要について
4. 身近なところで
5. 経営計画と業績について
6. 今後の注力分野について
7. 株主還元について
8. 質疑応答

はじめに、個人投資家の皆さまへ

**IK**

# 2013年から毎回、野村IR主催の **個人投資家フェア**に出展しています



はじめに、個人投資家の皆さまへ

IK

また、**アイアールmagazine**等に、**当社の記事を掲載**して、個人投資家の皆さまから多数のご意見をいただいています



[2019年新年号]

はじめに、個人投資家の皆さまへ

IK

多くの皆さまからのご意見を参考にして、  
2015年9月末より**株主優待制度を導入**、  
さらに2017年9月末より**優待内容の拡充**を  
実施しました

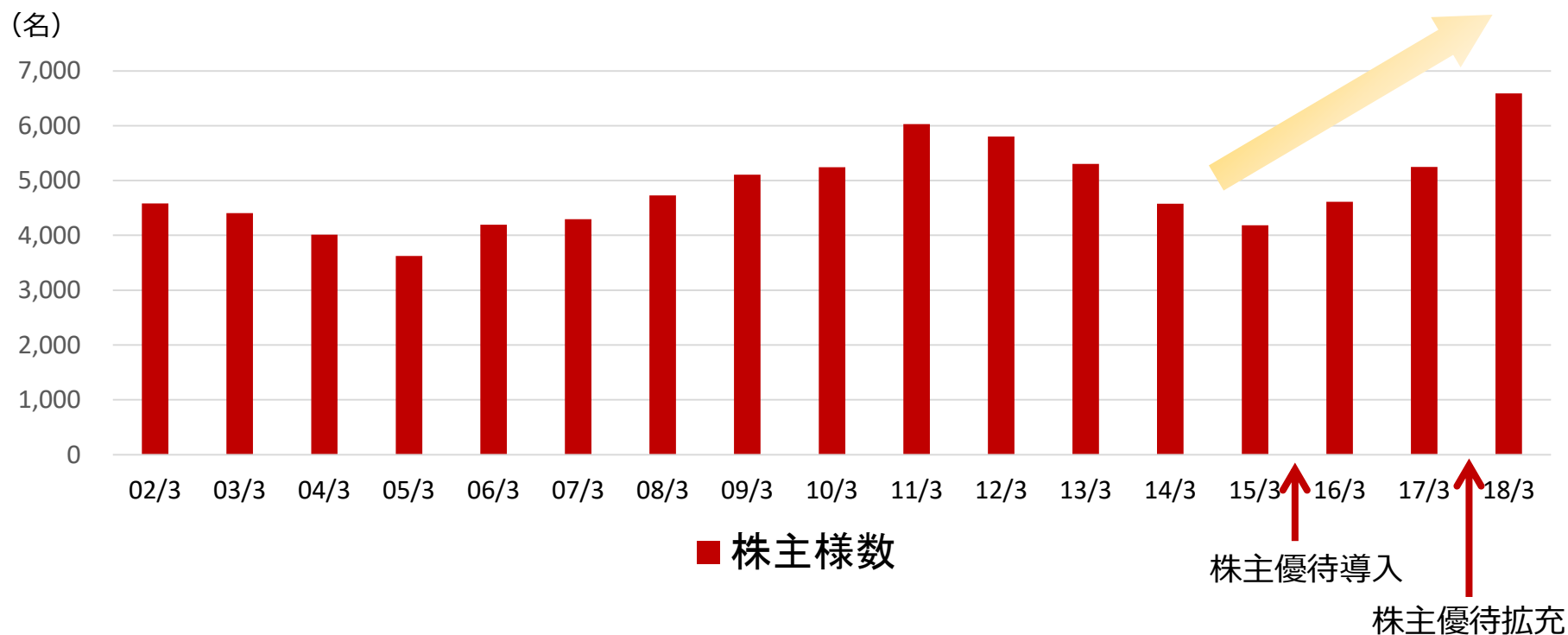


[継続保有期間3年未満]



[継続保有期間3年以上]

おかげさまで、**多くの個人投資家の皆さま**  
からご支援をいただいております  
誠にありがとうございます





## 【経歴】

- 1959年12月 兵庫県出身  
中学・高校は六甲学院
- 1978年 4月 早稲田大学法学部入学
- 1982年 3月 同学部卒業後、政治経済学部にて学士入学
- 1984年 4月 第一勧業銀行（現・みずほ銀行）に入行
- 1989年 1月 稲畑産業入社
- 2005年12月 代表取締役社長（6代目）に就任

## 【趣味】

- マラソン：高校時代は陸上部  
夫婦でフルマラソンを完走！
- ギター：ライブハウスのジャズ生演奏を聴いたり、  
自身で弾くことも

稲畑産業は…

## ■ 歴史

創業1890年、京都で創業  
染料の輸入販売でスタートし、化学分野で  
事業を拡大

## ■ 化学系専門商社

従業員数： 636人（連結4,155人）  
資本金： 93億6千4百万円  
本社： 大阪市中央区南船場  
東京都中央区日本橋本町

(2018年9月末現在)



稲畑染料店（京都・西陣）



創業者  
稲畑 勝太郎



稲畑産業は…



創業者 稲畑 勝太郎による「愛敬」の書（1948年）

## ■ 経営理念

「人を愛し敬う」

「愛」「敬」の精神に基づき  
人を尊重し、社会の発展に貢献する



ロゴの「IK」は創業者のイニシャルであり、  
同時に社是である「愛」「敬」を表現。

100年以上にわたりシンボルとして使用しています。

稲畑産業は…

■ **強み** 「人と情報」

高い専門性  
長年の顧客との関係  
世界各地の情報網

■ **海外展開** 「海外拠点は約60拠点」

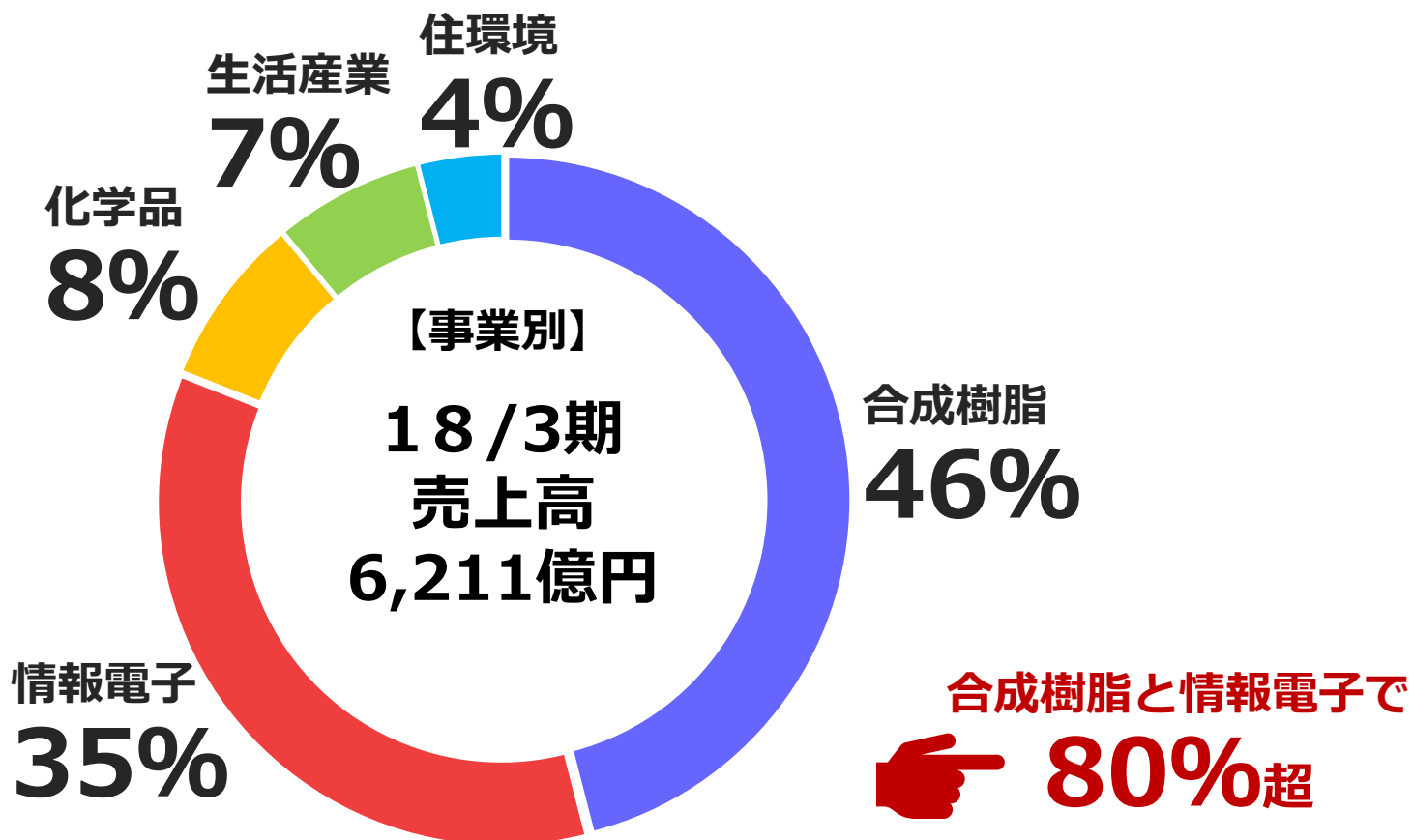
海外18カ国  
アジアが中心（約50拠点）  
海外赴任者数は91人

（2018年9月末現在）



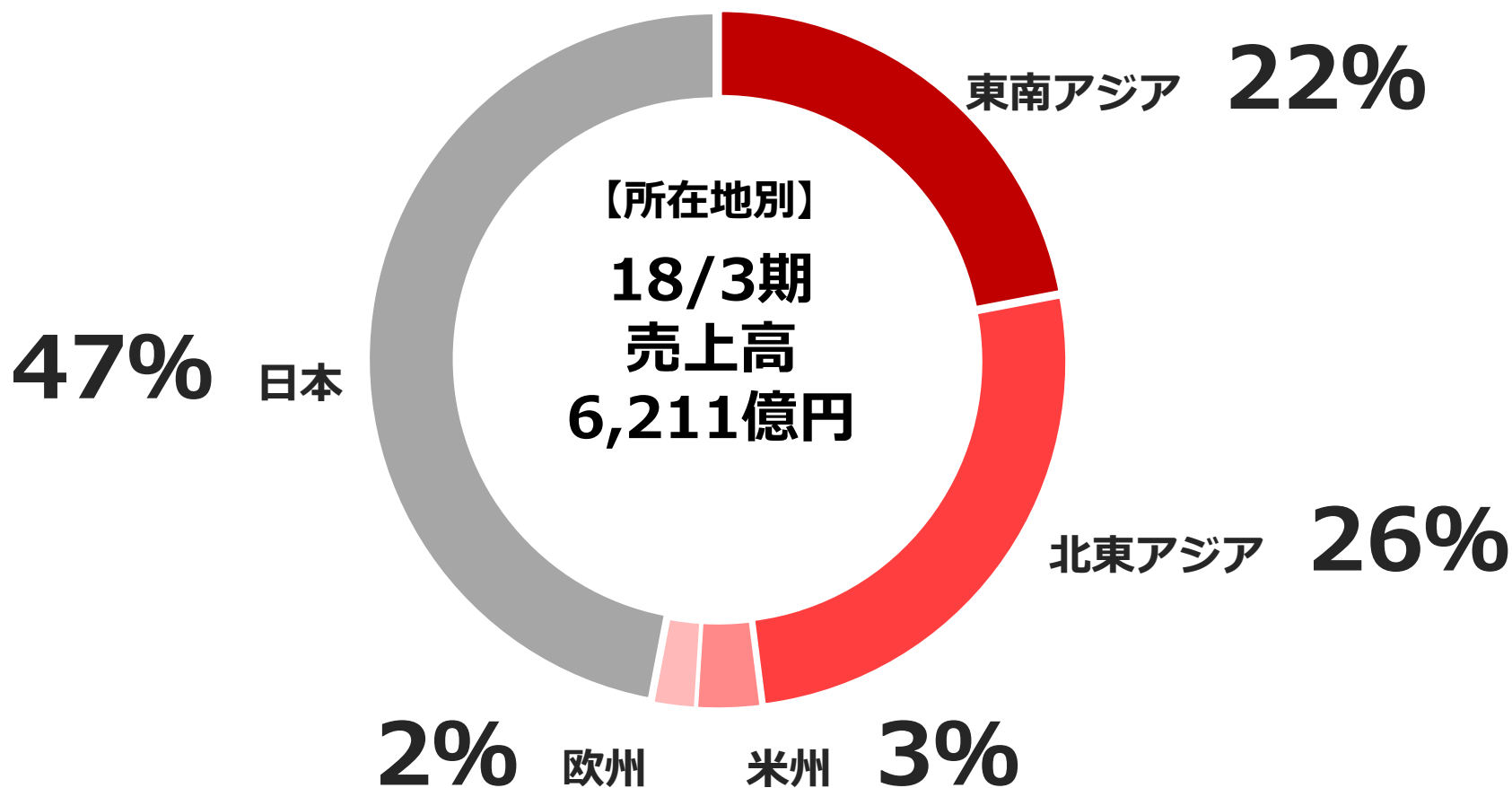
稲畑ベトナムの社員

## ■ 化学を源流とする 5事業分野

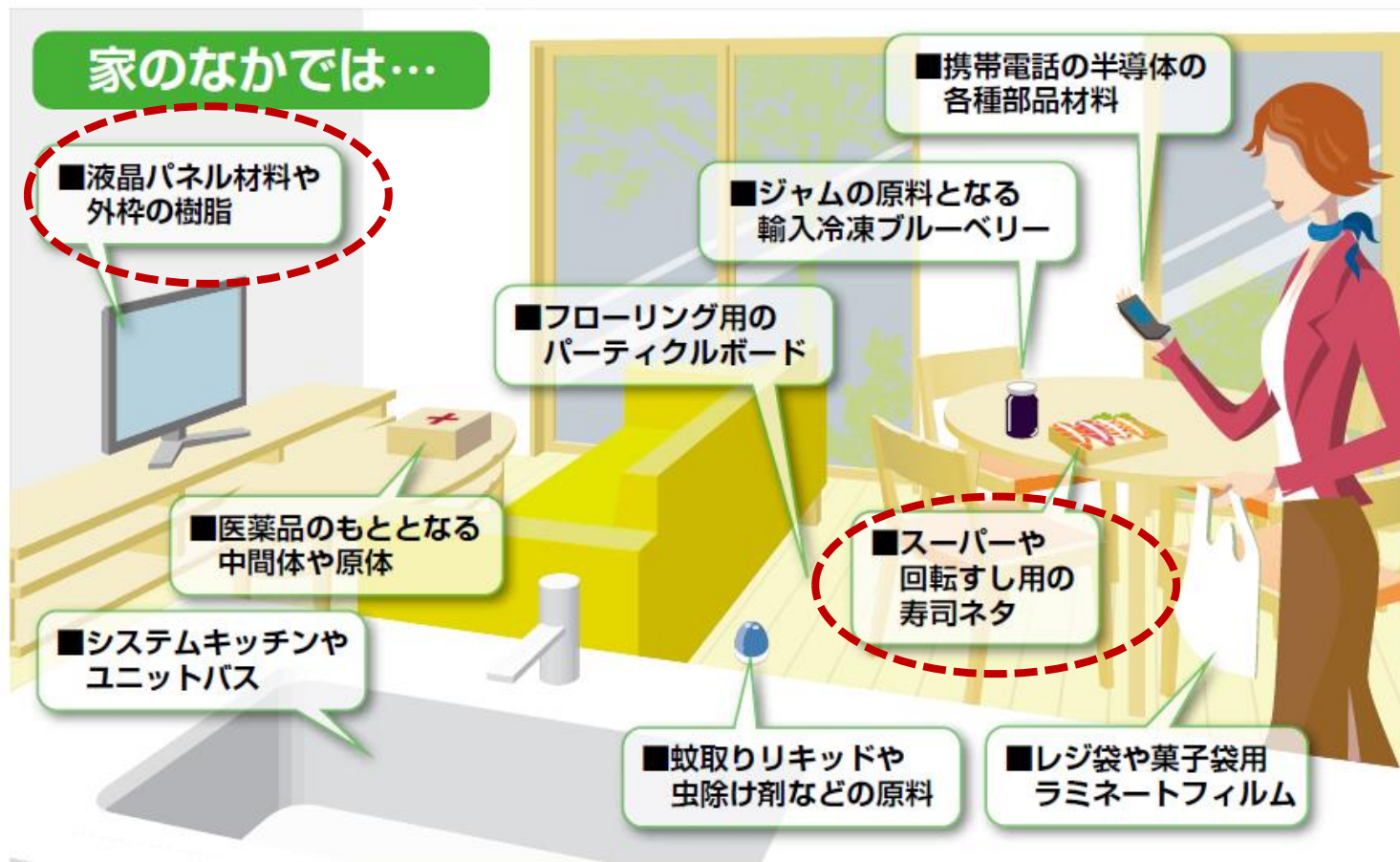


## ■ 海外展開はアジアが中心

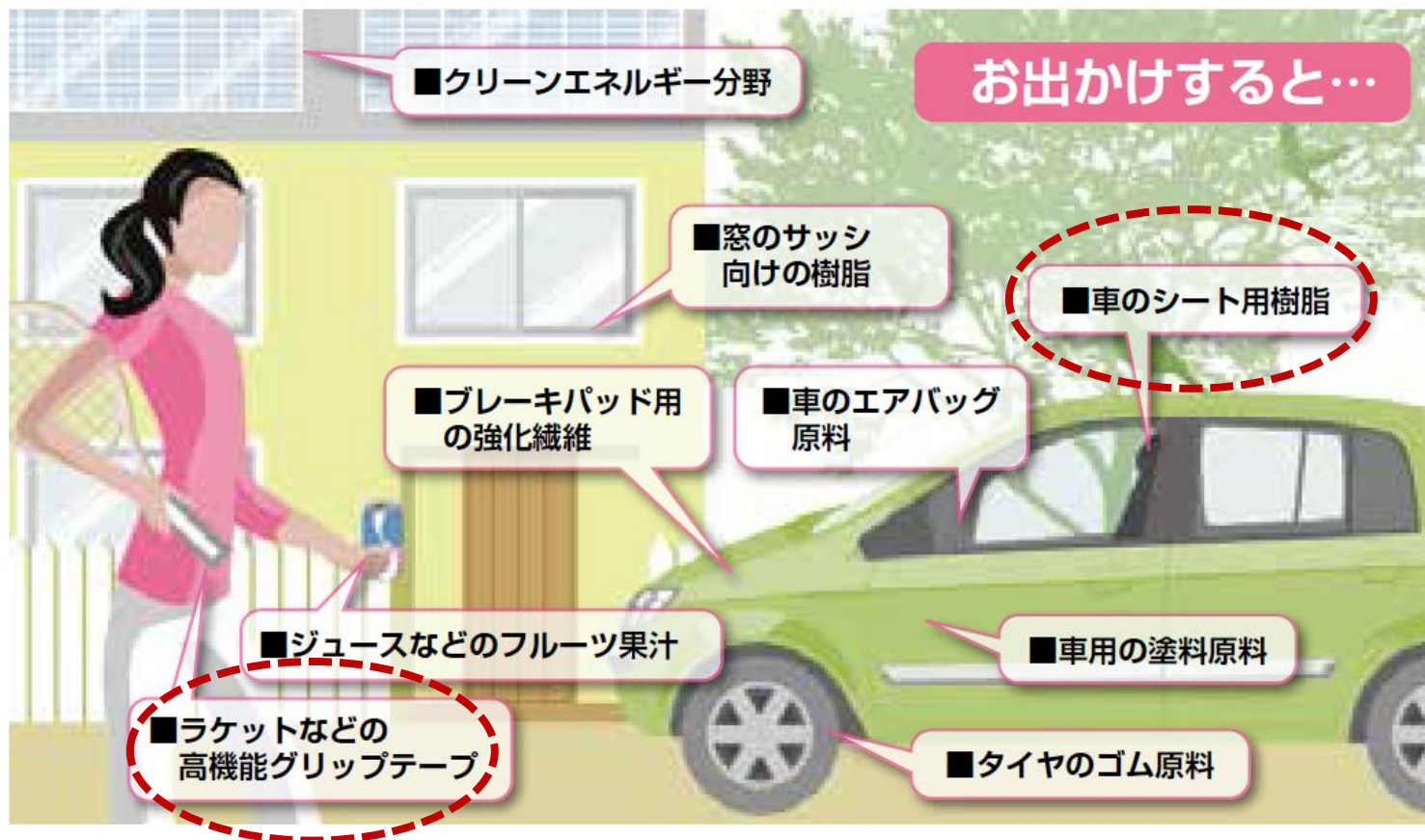
海外比率  
50%超



稲畑産業の取り扱う様々な商材は、  
皆さまの日々の暮らしの中で使われています



稲畑産業の取り扱う様々な商材は、  
皆さまの日々の暮らしの中で使われています



中期経営計画の前提として、10～15年後の当社のありたい姿  
長期ビジョン「*IK Vision 2030*」を策定しました

## ◆長期ビジョン「*IK Vision 2030*」概要

機能	商社機能を基本としつつも、製造・物流・ファイナ 等の複合的な機能の一層の高度化を図る
規模感	連結売上高 1兆円以上を早期に実現
海外比率	70%以上
ポートフォリオ	情報電子・合成樹脂以外の事業の比率を1/3以上 に

## 2021年3月期を最終年度とする4年間の中期経営計画 「New Challenge 2020」の達成を目指しています

### ◆ 「New Challenge 2020」（略称 NC2020）概要

定量目標	2021年3月期	重点施策
売上高	7,300億円	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 海外事業の更なる拡大と深化</li> <li>2. 成長が見込める市場・未開拓分野への注力                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自動車分野</li> <li>■ ライフサイエンス・医療分野</li> <li>■ 環境・エネルギー分野</li> <li>■ 農業を含む食品分野</li> </ul> </li> <li>3. グローバルな経営情報インフラの高度化</li> <li>4. 商社ビジネス拡大に向けた投資の積極化</li> <li>5. 保有資産の継続的な見直しと財務体質の強化</li> <li>6. グローバル人財マネジメントの確立</li> </ol>
営業利益	155億円	
経常利益	160億円	
親会社株主に帰属する 純利益	120億円	
ネットD/Eレシオ	0.4以下	
想定為替レート	USD1=110円	



NC2020 2年目の当期は、第2四半期を終えた時点で計画比、概ね順調に推移しています

◆ 2019年3月期第2四半期業績

	2019年3月期 2Q実績 (A)	NC2020 2019年3月期 計画・見通し (B)	進捗率 (A)/(B)%
売上高	3,224億円	6,600億円	48.9%
営業利益	71億円	135億円	52.6%
経常利益	71億円	140億円	51.1%
当期純利益	62億円	105億円	59.5%
自己資本比率	42.4%	—	
為替レート	USD1=110.26円	USD1=110.00円	

## ■ 注力している4分野

### 自動車分野

合成樹脂コンパウンド製造事業が強み  
(アジアを中心に7カ国 8 拠点)

グローバルユーザーに対して、世界各地で  
同じサービスを提供



樹脂コンパウンド



ベトナム コンパウンド製造拠点

■ 注力している4分野

**ライフサイエンス・医療分野**

医薬原料・中間体

再生医療などの先端医療

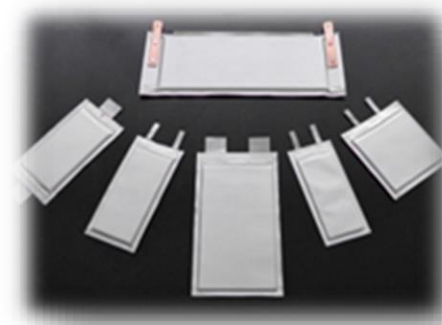


## ■ 注力している4分野

### 環境・エネルギー分野

リチウムイオン電池材料

「創エネ」に加え「蓄・放・省エネ」  
ビジネスの展開



リチウムイオン電池

## ■ 注力している4分野

### 農業を含む食品分野

野菜、果実などの農産物の栽培・販売  
加工拠点の構築と加工品の販売



北海道  
ブルーベリー自社農園

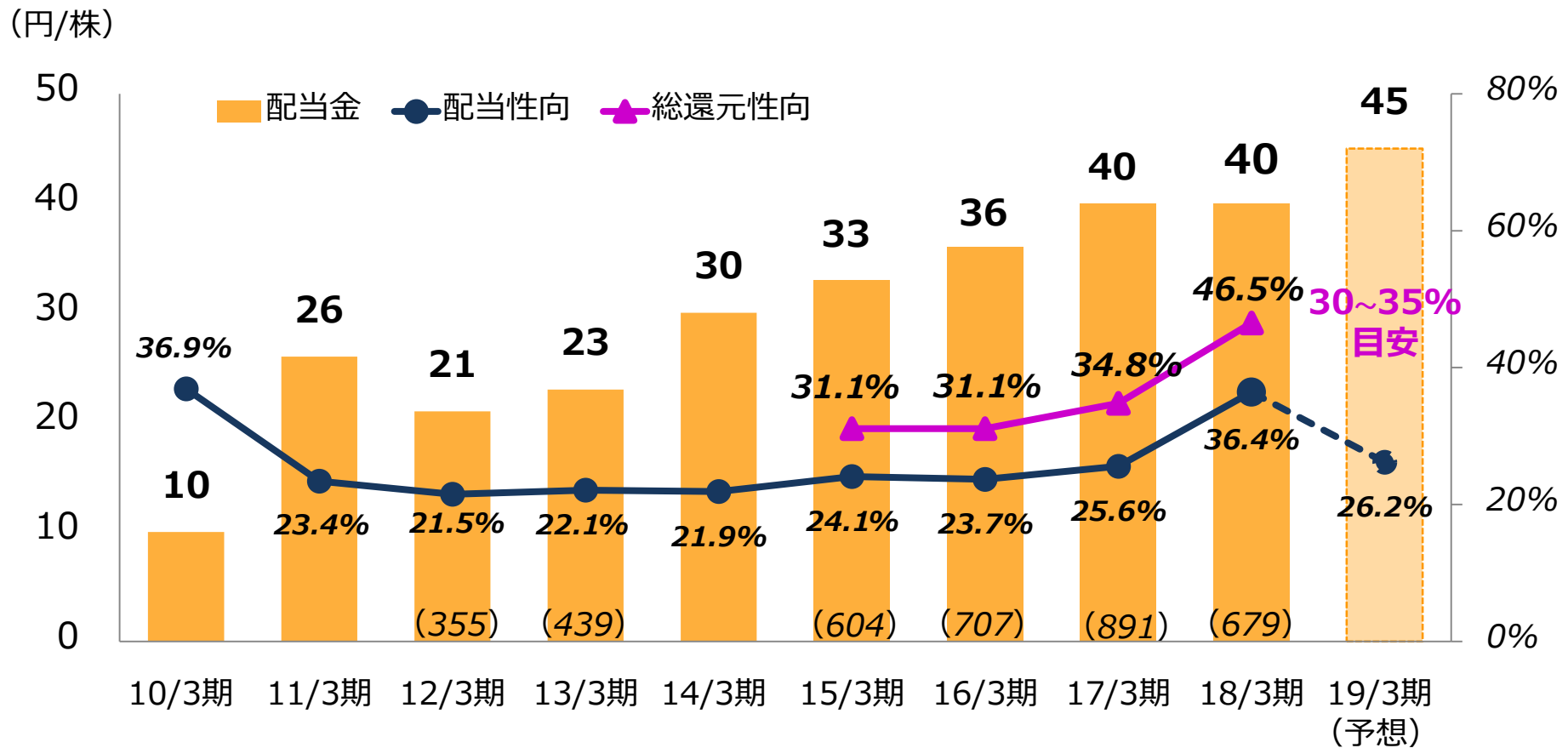
## ■ 配当予想 45円/1株 (2019年3月期)

配当性向 (予想)	26.2%
総還元性向	30~35%目安
中間配当実績	20円/ 1株
予想配当利回り	3.3%

※総還元性向(%) = (配当金額 + 自己株式取得額) ÷ 連結純利益 × 100

※予想配当利回りは2018年12月21日終値1,364円で算出

## ■ 安定配当を実現しています



## ■株主優待制度

### オリジナルQUOカード（100株以上）

3年未満	1,000円分
3年以上継続保有	2,000円分

権利確定月 9月末日





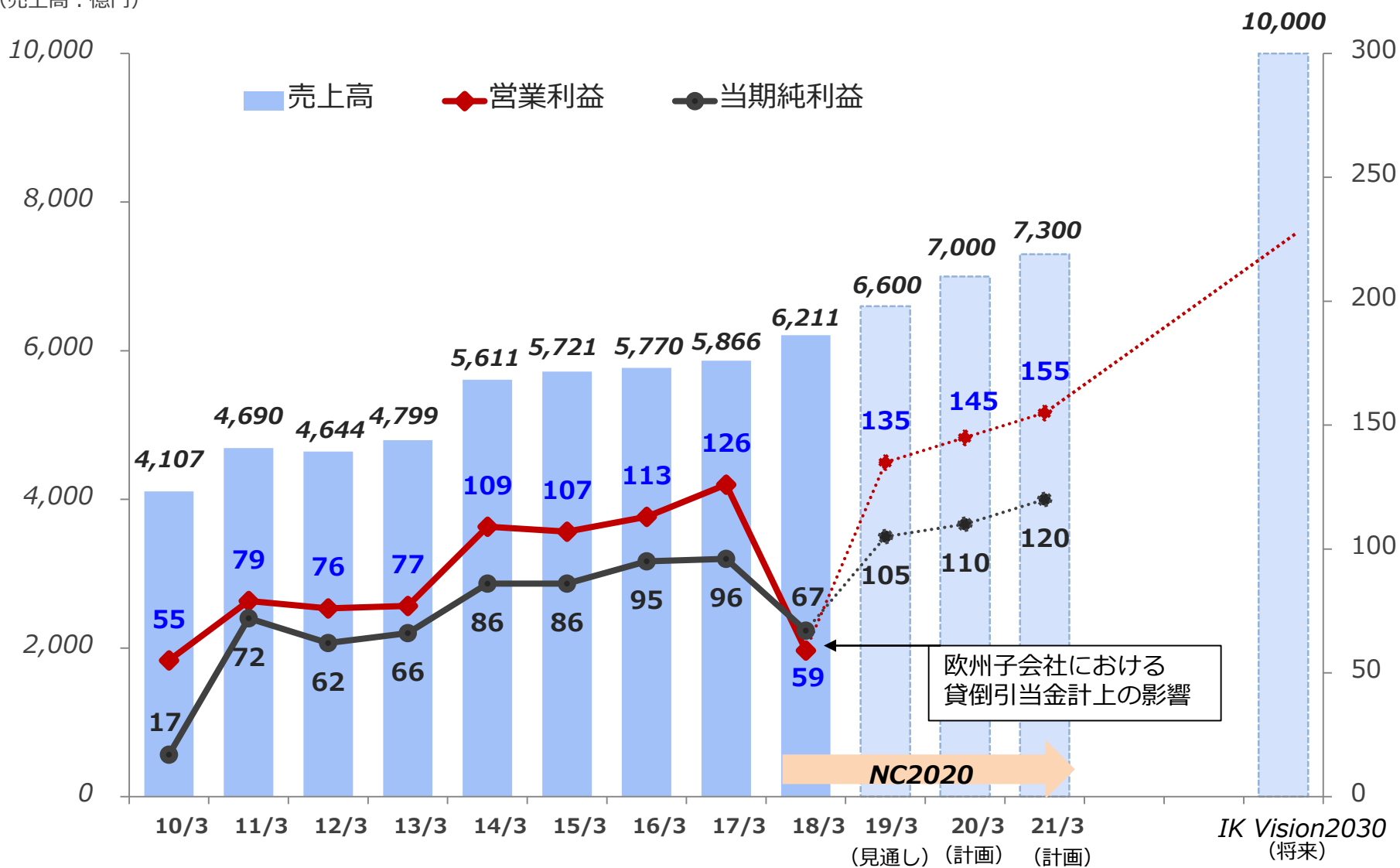
# 参考資料

# (参考) 業績推移



(売上高：億円)

(利益：億円)



## ■ 売上高は業界（化学系専門商社）

# 2位 6,211億円

[参考]	売上高
1. A社	7,839億円
<b>2. 稲畑産業</b>	<b>6,211億円</b>
3. B社	1,417億円
4. C社	1,243億円
5. D社	981億円

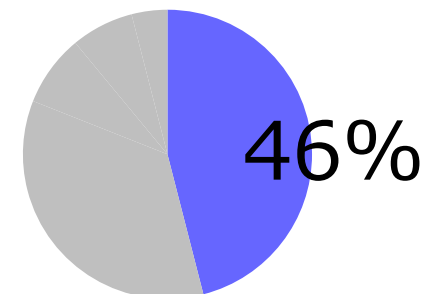
※2018年3月期売上高、C社は2017年12月期売上高  
各社有価証券報告書より、億円未満切り捨て

# (参考) 過去10年の株価推移

稲畑産業：8098

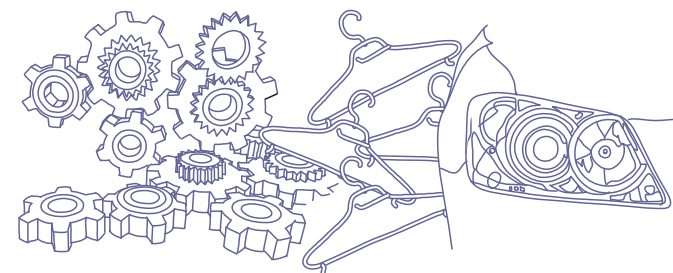


## ■ 合成樹脂事業 (プラスチック)

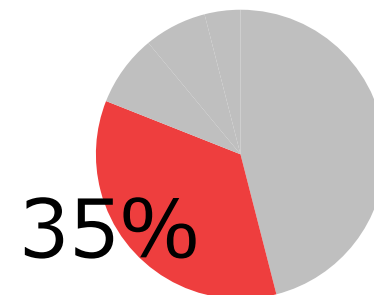


売上高 2,869億円  
営業利益 55億円

分野：自動車、OA、家電、日用品、

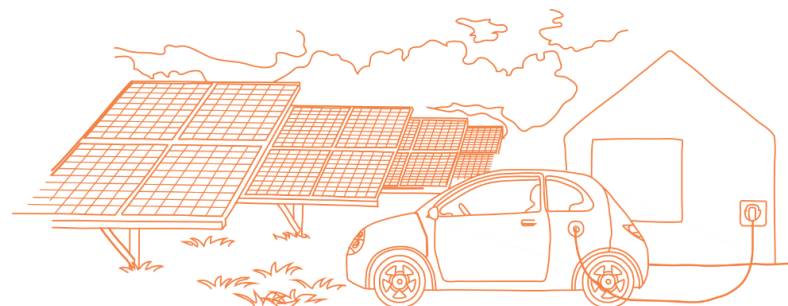
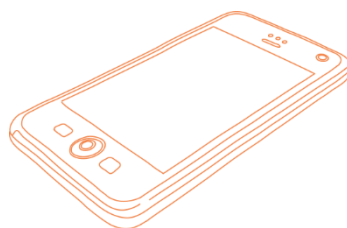


## ■ 情報電子事業

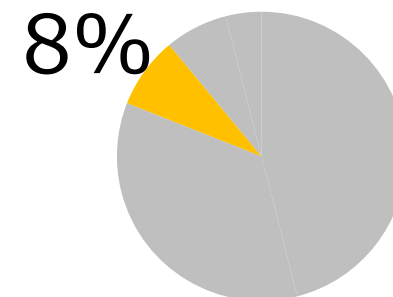


売上高 2,149億円  
営業利益 ▲20億円

分野：液晶、O A、環境・エネルギー

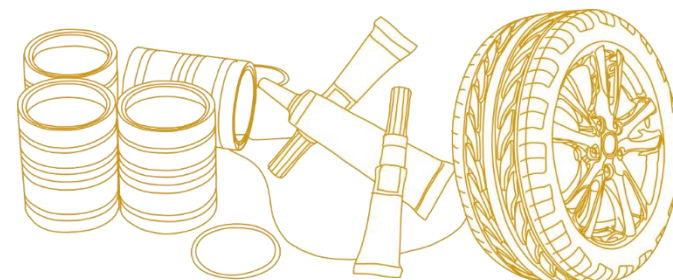


## ■ 化学品事業

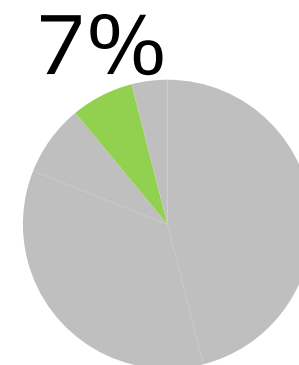


売上高	515億円
営業利益	2億円

分野：自動車、塗料・インク、製紙



## ■ 生活産業事業



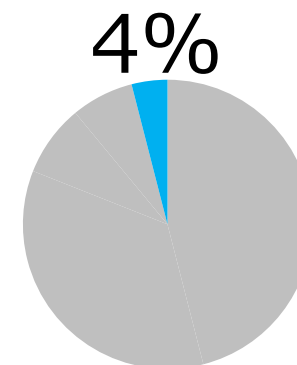
売上高	423億円
営業利益	19億円

分野：医薬、ホームプロダクツ、食品



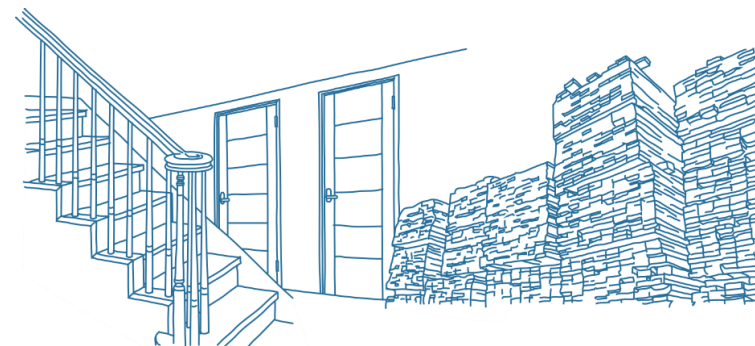


## ■ 住環境事業



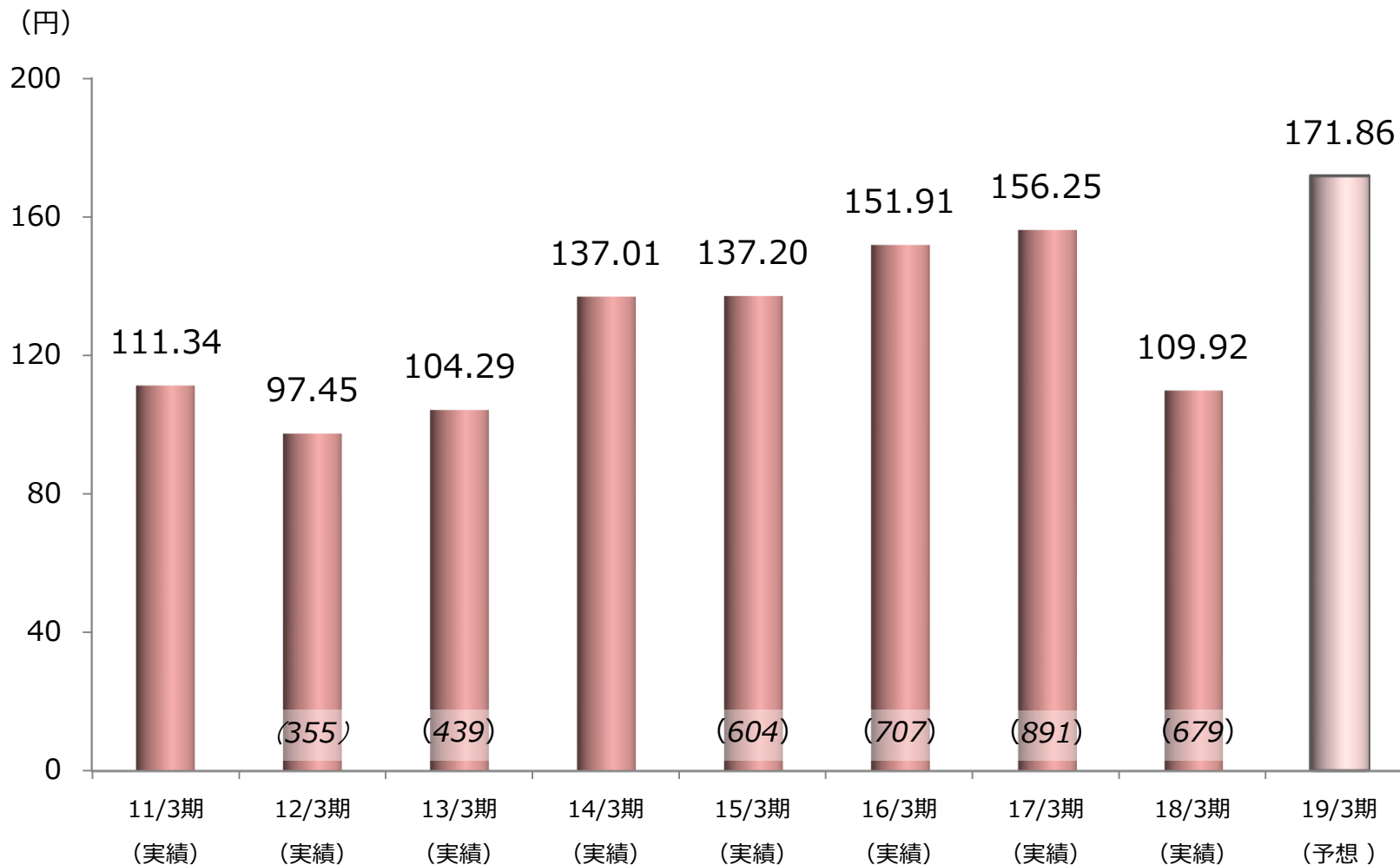
売上高	251億円
営業利益	1億円

分野：住宅建材、環境資材



- 取締役9名中、社外取締役は3名
- 2015年度より取締役会評価を実施、  
2018年度は自己評価を実施中

# (参考) 1株当たりの当期純利益



(注) 棒グラフ下部のカッコ ( ) 内は、期中に実施した自己株式取得額 (百万円)

本日のノベルティ「テープのり<ドットライナー>」は、  
コクヨ株式会社様と稲畑産業が出資するタイの合併企業  
「KOKUYO-IK (THAILAND) CO., LTD.」で製造されています。  
どうぞ、お使いください



※ 「KOKUYO-IK (THAILAND) CO., LTD.」 出資比率 : コクヨ株式会社様 60%、稲畑産業 40%

# (参考) WEBサイトについて



詳しくは

当社WEBサイト「投資家情報のページ」へ是非お越しく下さい。

WEBサイトには社内報をはじめ、稲畑産業を知るためのコンテンツをご用意しています。

<https://www.inabata.co.jp/>



## (参考) 会社概要



会社名	稲畑産業株式会社	事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日まで
創業	1890年10月1日	上場市場	東証一部
設立	1918年6月10日	証券コード	8098
資本金	93億6千4百万円	単元株式数	100株
代表者	代表取締役 社長執行役員 稲畑 勝太郎	株主数	12,147名
本社	大阪本社/大阪市中央区南船場一丁目 15番14号 東京本社/東京都中央区日本橋本町二 丁目8番2号	大株主の状況 (持株比率上位3 株主と持株比率)	住友化学株式会社 22.5% 日本トラスティ・サービス信 託銀行株式会社(信託口) 4.4 % JP MORGAN CHASE BANK 380684 3.6%
従業員数	636名〔連結4,155名〕		
発行可能 株式総数	200,000,000株		
発行済株 式の総数	63,499,227株		

(注) 当社保有の自己株式数2,110,113株(ただし「株式給付信託(BBT)制度」の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式100,000株を除く)については、持ち株比率の計算から除外しています。

(2018年9月30日現在)

## □ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部  
TEL 050-3684-4007 FAX 03-3639-6410  
E-mail inabata-ir@inabata.com

### ◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

### ◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。

また資料内の当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益です。



<メモ>